

東京都地方独立行政法人評価委員会
平成26年度第2回試験研究分科会 議事概要

- 1 日 時：平成26年7月25日(金)9時00分から12時00分まで
- 2 場 所：都庁第一本庁舎33階北側 特別会議室N1
- 3 出席者：三上分科会長、青山委員、北村委員、藤竿委員、森委員（五十音順）
- 4 議 題：
 - (1) 審議事項
 - ① 平成25年度地方独立行政法人東京都立産業技術研究センター業務実績評価(案)について
 - ② 平成25年度財務諸表及び積立金処分の承認に対する意見聴取について
 - (2) その他
- 5 議事概要：
 - (1)①平成25年度地方独立行政法人東京都立産業技術研究センター業務実績評価(案)について

○ 項目別評価

24の項目別評価の単位ごとに、事務局が取り纏めた評価及び評価説明文について検討(資料1)

【委員意見】

S評価とA評価、B評価で、それぞれ文言の強弱を明確につけるべきである。

＜項目11＞新事業展開、新分野開拓のための支援(国際規格対応試験について)

S評価でよいと思われるが、中小企業に非常に貢献している事業であるため、具体例を追記するなど、文章の修正を。

＜項目12＞新事業展開、新分野開拓のための支援(技術審査への支援について)

自治体等でくらず、団体名などを入れてみてはどうか。また、他の評価との記載と合わせ、特段、数字を入れる必要はないと思われる。

＜項目15＞行政及び他の支援機関との連携による支援

国の経済産業省の予算を獲得した点について、具体的な事業名を記載するとともに、他の自治体を取りまとめた、イニシアチブを発揮したということがわかるような文章に修正を。

<項目 16> 基盤研究

基盤研究という性質上、直ちに活用促進がなされるとは限らない。評価の文章では、普及に努めている。というところまででよい。

<項目 17> 共同研究

特許の取得については、共同研究の相手方次第ということもあるため、評価の文章では削除し、その後の改善という部分は残すような修正を。

<項目 19> 技術者の育成

S 評価でよいと思われるが、セミナーの名称を入れるなど、具体的な理由がわかるように修正を。

<項目 21> 情報発信・情報提供の推進

広報活動として、どこまでやったら S ということはなかなか難しいが書籍の発行やマスコットの作成による PR 活動の強化を評価し、S とする。よって、評価の本文内に書籍を発行した旨を追記していただきたい。

<項目 22> 組織体制及び運営

案では、なお以下で中期計画の記載事項ではないが、の記載がある。評価はあくまで中期計画の範囲内とし、ここは削除を。

○ 全体評価

全体評価に関し、事務局が取り纏めた評価及び評価説明文について検討（資料 2）

【委員意見】

- ・ 全体評価結果については、「業務全体が優れた進捗状況にある」が妥当。
- ・ 項目別評価で修正した文言や書きぶりについて、全体評価でも対応させること。概ね、この対応がなされれば文章としてはよいと思われるため、次回でその修正版を確認する。

②平成 25 年度財務諸表 及び 積立金処分の承認に対する意見聴取について
事務局から財務諸表と利益処分案について説明（資料 3 及び 4）

【質疑応答・委員意見】 ※ ゴシックが委員の意見、⇒は事務局の説明

○積立金となったものは、どのような用途でも使うことができるのか。

⇒ 中期計画の範囲内で、法人の判断で活用することができる。たとえば、機器の整備や更新といったことで活用されている。

(2) その他

事務局から今後の日程（資料 5）について説明

以上